

化学・環境・生命工学専攻 ディプロマ・ポリシー

化学・環境・生命工学専攻では、工学研究科ディプロマ・ポリシーに基づき、専攻として下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して修了を認定する。

(博士後期課程)

(A) 専攻が包含する幅広い技術基盤と複眼的な視野をもった高度専門職業人として、持続可能な発展に関わる課題発見と解決を主導できる。

(B) 高度な専門性とそれを活用できる研究および実験能力に基づき、課題に対する問題設定および解決に向けた取り組みを自立的に実践できる。

(C) 論理的かつ多言語的なコミュニケーションおよびプレゼンテーション能力により、さまざまな情報の受発信を円滑に行うことができ、それをもとにリーダーシップを発揮することができる。